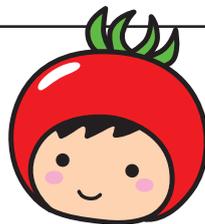


総代通信 2017年度 vol.1

2017年7月24日 コープ自然派奈良理事会 発行



組合員サービスセンター



0120-408-300

088-603-0080 (携帯, IPフォン)

総代会終了のお礼と総代研修のご案内

暑い日が続きますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。6月24日(土)に奈良商工会議所にて、第15回通常総代会が開催され、皆さまのご協力をおもてして全議案賛成多数により承認いただきました。心よりお礼申し上げます。ご出席いただいた総代さんは27名(総代総数108名の約25%の本人出席率)でした。



現総代の任期は2017年9月30日までとなります。次期2017年度総代運営について、以下の通り年間スケジュールを考えております。来年度の総代会は2018年6月22日(金)を予定しています。引き続き総代としてコープ自然派奈良にお力をお貸しいただけますようお願い致します。

2017年度総代スケジュール (ご都合に合わせてご参加ください)

2017年8月28日～9月29日 総代募集

まほろば元気通信にて、総代募集の公告を行います。立候補届が掲載されますので切り取ってご提出をお願いします(締切9/29)。

今回募集の総代さんの任期は、2017年10月1日～2018年9月30日です。

2017年10月1日 総代任期開始

2017年10～12月頃 総代研修 ※日程が決まり次第ご連絡します

総代研修①オリエンテーション &「野菜のチカラ」お話し会

「総代とは?」を理解していただくためのオリエンテーションと、コープ有機より藤井管理部長をお招きし、野菜の流通におけるコープ自然派の役割などについてお話をうかがいます。試食も予定!



奈良商工会議所(奈良市)にて予定。※託児あり

総代研修②産地見学 TONTON大浦牧場見学ツアー

和歌山県にあるTONTON大浦牧場に、貸し切りバスで産地見学に行きます。豚舎や加工場を見学し、大浦さんのこだわりのお話を直接お聞きできる貴重な機会です。子どもさんもぜひ一緒にご参加ください。



10:00 出発～15:00 解散予定で計画中。※同伴可

2018年2月頃 総代交流会

生駒市、奈良市、橿原市の3ヶ所で開催予定。わいわい交流や意見交換をする予定です。

2018年5月頃 議案説明会

生駒市、奈良市、橿原市の3ヶ所で開催予定。総代会提出議題についてご意見をいただきます。

2018年6月22日(金) 予定 第16回通常総代会

ひとり1票の議決権をもって総代会に臨みます。 ※日程は12月頃確定予定です。

2018年9月30日 総代任期終了

第15回通常総代会にお寄せいただいた主なご意見への回答

●活動方針について

〈ご意見〉

「ふうど・みらい・つながる」の3つのビジョンですが、実際の活動と照らし合わせると分かりにくくなっていると思うので、根本的に見直す時期にきているのではないのでしょうか。

〈回答〉

取り組みは「ふうど・みらい・つながる」のビジョンをまたぐ課題も多く、分かりにくい面もあると思います。今年度は中期計画策定の年なので、見直していきたいと思います。

〈ご意見〉

キッズスタッフをワーカーズ（仕事）にしていこうという話は消えてしまったのでしょうか。

〈回答〉

現在キッズスタッフは研修を充実させ、レベルアップと主体的に運営してくれるスタッフを探している段階です。将来的にワーカーズにしていきたいという方向は消えていません。

●役員選任について

〈ご意見〉

各候補者はいつどこでどのように選ばれたのでしょうか。役員選任規約第5条の手続きがなされていないように思うが。

〈回答〉

役員選任規約に則り、まほろば元気通信に公告を掲載し、立候補を募り、役員推薦委員会が候補者を決定しています。役員選任規約第5条の手続き（理事長が総代を役員推薦委員に推薦しようとするときは、その内容について地区別総代会等の適切な会議に諮らなければならない）については不十分なところがありましたので、今後改善いたします。

〈ご意見〉

員外理事・員外監事はどのような基準で選ばれるのでしょうか。食品流通や経営の専門家ではなく、コープ自然派内から選任されているのはなぜでしょうか。

〈回答〉

定款第19条に基づき選任しています。コープ自然派の他生協から経験豊富な役員等に来ていただいています。専門家の選任については今後の検討課題とさせていただきます。

〈ご意見〉

現任理事が多く、慣れ合いが多そうで少し不安に感じます。上限についても考慮していくほうが組合にとってもよいのではと思います。

〈回答〉

上限については理事会で議論を進めていきたいと思います。毎回入れ替わりはあり、理事会運営にはある程度経験も必要です。ベストとは考えていませんが、ご安心いただける運営に努めます。

●イベント開催場所について

〈ご意見〉

近場で活動に参加できたらいいな、とまほろば元気通信なども読ませていただいていますがありません。車がない私でもせめて「近鉄一区間」ぐらいのところがあればと思います。

〈回答〉

今後の開催場所を検討する際に考慮させていただきます。また、お住まいのエリアで地区くらぶを立ち上げてくださる組合員を募集していますので、ご検討いただければと思います。

●放射能不安への対策について

〈ご意見〉

組合員の不安の声に答えてくださりありがとうございます。検査を行ってくださっている事は知っておりましたが、検出される商品がこんなにあることを正直この議案書を見るまで知りませんでした。検出された場合はもっと大きく周知していただくことはできませんでしょうか。

〈回答〉

現在「商品ニュース」、「ホットデータ」、ホームページに検査結果をすべて掲載しています。「もっと大きく」は今後の検討課題とさせていただきます。

〈ご意見〉

昨年コープ自然派奈良が支援協力した「保養の旅えんむすび」の活動に対して放射性物質汚染拡散防止の要望を出しましたが、対応や取り組みについてご回答お願いします。また「みらい」の活動方針に「汚染拡散防止を考える」を入れて頂きたい。

〈回答〉

汚染拡散防止について学習会を開催し、様々な方法や考え方がありと学んだ上で、「保養の旅えんむすび」では荷物や洋服の隔離までの取り組みはしないことを決定されました。コープ自然派奈良として、「被災された方が少しでも楽になるために」を中心において、どうすべきか今後も継続して考えながら取り組んでいきたいと思っています。放射能汚染拡散防止は内部被ばくから身を守る基本として今後も脱原発取り組みをすすめていきます。

●商品政策について

〈ご意見〉

最近イベントでも「お砂糖を使わない」やマクロビ等のおやつ・お料理イベントが増え、参加者にも好評の様に感じます。お砂糖を使用しない加工品の商品開発を望みます。

〈回答〉

連合商品委員会で組合員も一緒に商品開発をしています。そちらに要望として伝えさせていただきます。

〈ご意見〉

食材セットの野菜の量が減りました。以前のように野菜の量を増やして「野菜たっぷり」を魅力に多くの方に使っていただける商品にしていきたい。また環境負荷を減らすため、紙容器に戻してはいかがでしょうか。

〈回答〉

調査しましたが、当初より野菜の量を減らすという変更はしていませんでした。しかし①容器が大きくなった②ラップ巻きが人から機械の作業に代わったので圧縮している③野菜の水分量を減らすことで圧縮している、との理由により減ったように見えるようです。「野菜たっぷり」を商品の魅力としてお伝えできる商品づくりを要望としてお伝えさせていただきます。食材セット紙容器化についても検討していきます。また環境負荷低減取り組みとしてカタログの回収やリユース瓶も検討中です。

〈ご意見〉

(株)コープ食材を設立されたとのことですが、食材選定基準や、目指していることについて教えてください。

〈回答〉

若手農業者を育成し、有機農業を拓げるために、野菜を安定してたくさん使う食材セットを広げるべく、生活協同組合連合会アイチョイスと合同出資で(株)コープ食材を設立しました。国産原料、産直生産者を中心に商品開発をしています。